



ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

Vol. 5

August 1, 2000

➤ アジア防災センター発足2周年



アジア防災センターは、7月30日に満2歳を迎えました。この間、メンバー国等をはじめ各方面から寄せられた多大なご理解・ご協力・ご支援にあらためて感謝申し上げます。

当センターが2周年を迎えるこの時期に、アルメニア共和国が新たなメンバー国に加わる運びとなりました。また、8月30日に「アジア防災センターオープンハウス」の開催、「アジア自然災害データブック」の発刊等を行うこととしております。さらに、12月には第3回のアジア防災センター国際会議を予定しております。

このようなアジア防災センターの活動は逐一ホームページ並びに本誌により情報発信していきますので、今後とも、よろしくご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

アジア防災センター 所長 小川 雄二郎

➤ アルメニア共和国がメンバー国へ

アルメニア共和国政府からアジア防災センターに対し、メンバー国に加わりたい旨の正式な意向表明があり、規約に基づきメンバー国と協議をした結果、全メンバー国の了承が得られたため、同国はアジア防災センターの23番目のメンバー国となる運びとなりました。同国のカウンターパートは、Prof. Dr. Serguei Balassanian, President of the National Survey for Seismic Protection (NSSP), Under the Government of the Republic of ARMENIA です。

アルメニア共和国はカスピ海と黒海の間位置する人口380万人(1998.12)、面積29,800平方kmの旧ソ連邦の国で、首都はエレヴァン。主な災害は地震で特に1988年のスピタク地震では25,000人あまりの死者を出しました。NSSPは、この地震のあと主に地震防災を推進するために設立された国家組織で、様々な災害・防災に関する経験・知見を有しており、それらをメンバー国間で共有できることが期待されます。

➤ アジア防災センターオープンハウス

アジア防災センターでは、今夏設立2周年を迎えることを記念し、当センターの活動について広く知っていただくとともに、幅広く防災に対する関心を深めていただく機会として、オープンハウスを開催することにいたしました。各研究員が最新の活動について報告を行いますので、皆様のご参加をお待ちしております。

テーマ：「アジア地域防災情報ネットワークと
私たちができる防災活動」

日時：平成12年8月30日(水) 10:00~15:30

会場：国際健康開発センター(IHD)ビル
<ADRCと同ビル3階 国際プラザ交流ホール>

申込み：FAXかE-mailにより氏名、勤務先、同居所、電話番号、E-mailを明記して下記のアジア防災センターへ申し込んで下さい。先着順に受付、定員(100名)を超えた場合にはやむを得ずお断りする場合がございます。 <会費無料>

➤ カウンターパートからの投稿

□ ネパールにおける今年自然災害

ネパールでは例年よりも早い6月中旬からモンスーンによる降雨が始まった。この早めのモンスーンは、西部高原地域をはじめとする国内各地で洪水や土砂崩れを引き起こした。現在までに、全75地域のうち56地域において被害が発生している。

2000年のネパールにおける災害による被害(7/17現在)

People		Affected	Animal	Houses Destroyed		Estimated
Death	Injury	Families	Losses	Completely	Partly	Losses (in Rs.)
65	32	5	2,136	542	299	57,853,740

…ネパール内務省災害救援省次官

M. B. Poudyal Chhetri 氏よりの寄稿 <7/17>

➤ アジアにおける最新災害情報

□ 中央・西アジアの干ばつ

中央・西アジアでは現在干ばつが深刻な状況にある。被害の大きい国は、アフガニスタン、インド、イラン、パキスタン、タジキスタンで、さらにモンゴル、中国北西部、イラク、シリア、ヨルダンにも及び勢いである。家畜、農作物への甚大な被害、健康・衛生状況の急激な悪化がすでに伝えられている。(7/20 OCHA)

□ カンボジアの洪水

降り続いた大雨による大規模な洪水が、カンボジア、ベトナム、タイで発生した。カンボジアの国家防災委員会(NCDM)は緊急援助を要請している。

洪水は、Kratie, Kampong Cham, Kampong Thom, Koh Kong, Prey Veng, Stung Treng, Siem Reap, Odtar Mean Cheyの8つの地域で発生し、下記の被害がNCDMから伝えられている。

被災者：21,766世帯、死者：3人
冠水した耕作地：24,751ha(70%が被害)
浸水家屋：2,799戸 (7/26 IFRC)

ご意見・ご要望等があれば右記までご連絡ください。

編集・発行：Asian Disaster Reduction Center(アジア防災センター)
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 IHDビル3F
E-mail : editor@adrc.or.jp TEL : 078(230)0346 FAX : 078(230)0347
誌代・送料：無料 / 毎月2回発行(予定)

